

「With コロナ時代における未来アイデア」
応募用紙

○応募者
氏名・法人

・団体名	ワークログ株式会社
(法人・団体の場合)	
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 同意します
暴力団関係者(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。)	<input checked="" type="checkbox"/> 該当しません

○応募内容

アイデア名	“ひとくちちょうだい”を提供するプラットフォーム「ヒトクチ」
-------	--------------------------------

提案の概要(200字以内)
新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの飲食店が売上の減少だけでなく、倒産の危機にさらされています。本サービスは、飲食店が契約する生産者の野菜・果物を、飲食店のスタッフ・シェフが来店客に販売することで売上を得られる仕組みです。生産者と消費者を直接繋ぐサービスは既出ですが、メディアという媒体では素材の良さを伝えるには限界があります。そこをシェフという食のプロが仲介することで、購買を促します。

提案のきっかけ ※様式自由
2020年3月より、神奈川県の新型コロナウイルス感染症対策本部にて、企画・ITに関わっています。元々生産者と飲食店を繋ぐサービスとして「ヒトクチ」という事業アイデアはありましたが、飲食店からの訴えを耳にするようになり、飲食店の経営回復に向けて一助できないかと考えるようになりました。今でも時短営業を強いられており、それに対して各自治体は補助金という対応を採っておりますが、金銭面による支援も限界が来ると思います。飲食店の”独り立ち”に向けた施策として、本サービスを提案致します。

提案の狙い(実施することで解決される社会的課題または創出される価値) ※様式自由
飲食店の経営改善だけでなく、余剰野菜を有効活用する目的もあります。規格外など、出荷前の廃棄は年間200万トンとも言われており、食品ロスは大きな社会問題の1つです。この余剰野菜を活用し、生産者と飲食店を繋ぐ仕組みを検討しております。

実現可能性や実現に必要な要素等 ※様式自由
初期段階では最小限の機能を実装したWebサービスを開発し、PoCを実施したいと考えております。開発資金や開発ベンダーは目処がたっているものの、実際のユーザーとなる生産者・飲食店の声を拾う必要があり、「With コロナ時代における未来アイデア」に応募致しました。

提案の詳細 ※様式自由

詳細については別紙参照

- ※ 各記入欄は適宜拡幅して構いません。
- ※ 様式自由となっている項目は、別ファイル(ワード又はPDF形式)で提出していただいても構いません。
- ※ その他、任意の参考資料も提出いただけます。
- ※ 応募いただいた時点で、上記内容(氏名、メールアドレス及び電話番号を除く応募用紙に記載されたすべての内容)の取扱いを県に一任するものとし、県が上記内容を第三者へ情報提供することに同意したものとします。